鉛筆のシン

夢野久作

青空文庫

子供が鉛筆を削っているとあまり無茶に削るので何べんでもシンが折れました。

「このナイフがわるいのだ」

と子供は言ってナイフを磨いでコシコシ削りましたが、やっぱりポチポチと黒いシンが折れます。

「この鉛筆がわるいのだ」

と子供はカンシャクを起して鉛筆を折ってしまいました。

「もっといい鉛筆でなくちゃ駄目だ」

鉛筆は折られながら言いました。

「あなたの心をもっといいのにとりかえなくちゃ、いくらいい鉛筆を買ってもだめです」

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集7」三一書房
1970（昭和45）年1月31日第1版第1刷発行
1992（平成4）年2月29日第1版第12刷発行
初出：「九州日報」
1924（大正13）年2月7日
※底本の解題によれば、初出時の署名は「香倶土三鳥」です。
入力：川山隆
校正：土屋隆
2007年7月21日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

鉛筆のシン

夢野久作

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/